

# 総務政策常任委員会資料

令和3年3月4日

人事委員会事務局

# 県職員採用試験制度の見直しについて

人事委員会事務局総務課

## I 趣旨

少子化に伴う受験年齢人口の減少や民間企業の雇用情勢の影響、国や他の地方公共団体との競合等により、「受験者数の確保」及び「辞退の防止」が喫緊の課題となる中、多様で優秀な人材を早期に確保するため、採用試験の実施方法等について、社会情勢の変化に対応した見直しを積極的に行うとともに、コロナ禍など不測の事態に臨機応変に対応できる試験実施体制の整備を行う。

## II 見直しの内容

### 1 大学卒業程度等採用試験について

#### (1) 技術系職種試験の前倒し

実験や研究等で忙しい理系の学生が受験しやすい環境を整え、民間企業志望者等を取り込むとともに、合格発表の早期化を図るため、6月の教養試験を廃止し、4月にSPI3試験（基礎能力検査及び性格検査）を行う。

なお、従来6月に第1次試験として実施していた専門試験については、第2次試験として実施する。

#### 【大卒程度試験種目】

令和2年度		令和3年度	
第1次試験	教養試験	第1次試験	SPI3試験
	専門試験		専門試験
第2次試験	専門論文試験	第2次試験	専門論文試験
	人物試験		人物試験

#### (2) SPI3試験の実施方法の見直し

危機事象発生時に臨機応変に対応できる試験実施体制を整えるとともに、受験者の利便性向上・負担軽減を図るため、SPI3試験については、ペーパー試験に代えて、テストセンター方式及びインハウス方式で実施する。

○テストセンター方式…SPI3試験の提供元である(株)リクルートマネジメントソリューションズが運営する会場のパソコンで受験する方法。

全国47都道府県に設置され、県が指定する受験期間中に各会場で受験することが可能。

○インハウス方式…県庁内の会議室に会場を設置し、県が準備したパソコンで受験する方法。

#### 【試験日程】

	一般行政特別枠	一般行政(社会人)	大卒程度(技術系職種)	技術系職種(社会人)
公告日	2月25日		同左	
受験申込期間	3月1日～31日		3月26日～4月30日	
第1次試験(SPI3)受験期間	4月7日～21日		4月26日～5月25日	
第1次合格発表	4月27日		5月31日	
第2次試験	論文試験、人物試験 5月10日～19日	論文試験、人物試験 5月15日～17日	専門試験、(専門)論文試験 6月20日	
			人物試験 6月26日～7月4日	人物試験 7月3日、4日
最終合格発表	5月下旬	6月中旬	7月中旬	7月下旬

## 2 社会人を対象とする採用試験について

### (1) 受験資格年齢の上限引き上げ

#### ① 現在の受験資格年齢

満29歳以上満35歳未満（採用試験実施年度の前年度末現在）

※ 学歴及び職務経験の有無は問わない。

#### ② 見直し内容

幅広い年齢層から優秀な人材を確保するため、受験資格年齢の上限を「満35歳未満」から「満40歳未満」に引き上げる。

### (2) 区分試験（機械・農業土木）の新設

人材確保が困難な職種で、幅広く人材を確保する必要のある「機械」及び「農業土木」について、令和3年度から社会人採用試験を実施する。

令和2年度

<ul style="list-style-type: none"><li>・一般行政（社会人）</li><li>・電気（社会人）</li> <li>・土木（社会人）</li> <li>・林業（社会人）</li></ul>
---



令和3年度

<ul style="list-style-type: none"><li>・一般行政（社会人）</li> <li>・<u>機械（社会人）</u></li><li>・土木（社会人）</li><li>・<u>農業土木（社会人）</u></li><li>・林業（社会人）</li></ul>
---